



## ほめる種をまく

紫雲寺小学校長 土田 志津子

梅雨に入り、目に映る緑は生き生きとした生命力を感じさせてくれます。校門前の立派な松の木も剪定をしてもらい、一層格好良くなりました。子どもたちが育てている野菜たちもすくすくと葉を茂らせてきました。皆様からたくさんのご声援をいただいた運動会も終わり、子どもたちは、落ち着いて学習したり遊んだりしています。

先日の放課後、教頭先生が私に、「中庭で2年生の子どもたち5、6人が基地を作って遊んでいるですよ。それも半端でない基地なんですよ。困ったなあ……。せっかく円山用務員さんが、校舎回りの樹の枝打ちをして、次のゴミだしの日までとまとめて山積みになっていた数々の枝をですよ、すっかり運び出して……。それで作っているんですよ。しかし、あんな太い枝、よく運んだよなあ……。円山さん、困るだろうなあ……。」という話をしてくれました。教頭先生の話ぶりから、2年生の子どもたちの遊びには感心しているが、基地の材料の大量の枝の件では、本来はやってはいけないものだし認めるわけにはいかないというニュアンスを感じました。「校長先生、ほんとにすごいですよ、見てきてください。」と勧めるので、中庭に行ってみました。確かにすごい。築山近くの木々の茂みの延長上に、直径10cm位はある葉のついた何十本もの枝を円形に重ね、まるで屋根のない縄文時代の家のような基地でした。……。これを作るのは楽しかっただろうなあ、中でわいわいと遊ぶのも楽しいだろうなあと思いました。教頭先生が、感心したり困ったりするのも分かりました。

「使ってはいけないもので遊んではいけません」と叱るのはやめようと二人で決め、子どもたちに円山さんの仕事のことを伝え、どうしたらよいか考えさせようということにしました。子どもたちに話をしたら、円山さんの仕事の大変さに気づき、自分たちのしたことが迷惑をかけたと思ったようで、「ごめんなさい。」と言ってきました。結局、子どもたちは、円山さんと担任の先生、教頭先生に、「必ず片付けるので金曜日まで枝を貸してください。」と頼むことにしました。……。金曜日に、心配になって中庭に行ったら、片付けられた後でした。担任の先生に、「ちゃんと約束を守って遊んで、えらい！」と、大げさにほめてくださいと頼みました。

「子どもはほめることが大切です。でも、いいことがあったらほめようというのではなく、ほめることが出てくるように、ほめる種をまいていくことを考えたいと思います。」(大村はまさんの言葉)

6・7月の生活目標は、「友だちのよさをみつけよう」です。学校でも、家庭でも、子どもたちの良いところをほめたり認めたりしていきましょう。たくさんほめられた人間は、たくさんほめてあげられる人間になりますよ。そんなやさしい子どもたちに育ってほしいですね。

お互いに、ほめる種まき上手になりましょう。

先日、地域の方から、通学班長の挨拶がすばらしいと褒めていただきました。うれしかったです。

# 自己有用感をもち、互いに認め合う子

生徒指導主任 鎌倉洋子

紫雲寺小学校では、「自己有用感をもち、互いに認め合う子」を目指して取り組んでいます。

でも、「自己有用感」って何？ の方もいらっしゃると思います。

「自己有用感」とは…

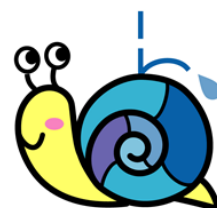
「自分って頑張っている」

「自分っていけている」

「自分っていいところいっぱいある」

「自分はみんなから認めてもらっている」

などと、感じている状態と考えます。



学校での子どもたちの様子を見ていますと、自己有用感を感じている子は、

①自分を大切にし、自分の力を信じ、自分の力を伸ばします。

②他の人も大切にし、よりよい人間関係が築けます。周囲の人たちを受け入れ、トラブルが殆どありません。

③素直な気持ちで、前向きに物事に取り組みます。

そのために、

子どもたちが、頑張ったこと・一生懸命に取り組んだことをおおいに認めほめましょう。



子どもたちの表情が明るくなり、自信をもって、次も頑張ろうと意欲をもちます。



意欲をもてば、いろいろなことにチャレンジし、できる子になります。



自分の生活が充実していれば、自然に他の人への思いやりの心ももてるようになります。人と心がつながって心が満たされている子は、間違っただ道には進みません。

6月の生活目標は「友だちのよさを見つけよう」です。学校でも自分や他の人のいいところをたくさん見つけています。「心の花束」にお友だちからの「ありがとう・すてきだね・うれしかったよ・がんばっているね・やさしいね」のほかほかメッセージをもらおうと、どの子も、とってもいい顔になります。

是非、ご家庭でもどんなに小さいことでも、「頑張ったこと・一所懸命に取り組んだこと（例え、できなかつたり失敗したことでも）」をおおいに認め・ほめてください。結果も勿論ですが、取り組んだ様子もほめてください。次への意欲につながります。



## 誤字との違いは...

主任 齋藤綾子

あまりにも字がへたなので習字をならっています。(でも、書道とペン字は別物なので、さっぱりペン字はうまくなりません...) 私は楷書が苦手な草書が得意なほうです。草書はいつも先生に褒められます。「お手本と違っていてもいいんですよ。」と先生はいいますが、私はお手本どおりに書きたくて、そっくり形をまねて書いています。でも、「あっ!しまった!」と思ってもあとで立て直してバランスをとることができるのが草書のいいところです。そのせいで楽に書けるという面もあります。

草書は、お手本を見ただけではなんという字なのかわからないときがあります。流れを重視しているので筆順も変わるときがあります。そんなときでも最初の頃は私はひたすら形だけを見てまねて書いていました。そっくりに書いたつもりなのに先生は、「これは誤字です。」というときがありました。「えっ! どうして?」と思うのですが、次にこれはもともとどういう字でどういう形でどういう意味かなどを意識しながら筆を動かし、書いた字を持っていくと先生は、「これでいいです。」とおっしゃるのです。私から見ると前の字とあまり変わらないように見えるときもあるのですが、不思議だなと思います。きっと筆の流れがどこか違うのでしょう。そのときふっと思いました。なんでももとの基本や本来あるべき姿を忘れたらだめなのだ、それを忘れると誤字になってしまうのだ...と。

世の中の変化が早く、いろいろなところで改善、改革、見直し、新しい発想が求められています。学校もそうですし、私たち「学校事務職員」という職についてもそうです。いままでの姿にとらわれずに草書のようにある部分を思い切り伸ばしたり、省略したり、崩してみたり、面白くしてみたり。そういうことに取り組みながらも、もともとのあるべき姿や本来の形を決して忘れないようにしなければいけないと自分に言い聞かせています。そして、仕事の部分だけではなく、ひとりの人間としても本来のあるべき姿を見失わないように。

### エッセー・コーナー

このページは、毎月、学校教職員のエッセーを掲載します。紫雲寺小学校に勤めているわたし達の素顔の一部を知っていただき、学校と保護者・地域の皆さまとの距離を近づけたいと考えました。「同感!」、「新発見!」など気軽に声をかけていただき、話が弾むことを期待しています。



## 6月の予定

- 18日(月) 避難訓練 食育指導(2の2)
- 19日(火) 児童朝会 食育指導(3年)
- 20日(水) 2年校外学習(マリンピア) 食育指導(4年)
- 21日(木) 虫歯予防教室(1~5年) 歯科医師による健康教育(6年)
- 22日(金) 紫雲寺中学校区研修会のため短縮4限 食育指導(5年)
- 26日(火) 児童集会 食育指導(6年)
- 28日(木) 市教委訪問のため5限後放課
- 29日(金) クラブ

東日本大震災の継続支援(募金)にご協力ありがとうございました。ご協力いただいた27,137円を県PTA連合会に送金しました。

## 7月の予定

- 2日(月) 立体作品展(~6日)
- 3日(火) 全校朝会
- 4日(水) フリー参観日
- 6日(金) 委員会
- 13日(金) クラブ
- 17日(火) 教育鑑賞(下学年)午前
- 20日(金) 地域子ども会 短縮4限
- 23日(月) 短縮4限
- 24日(火) 短縮3限
- 25日(水) 1学期終業式
- 26日(木) 夏季休業



<p>&lt;5月の生活目標&gt;  <b>①ろうかは「はさみ」</b>(廊下は はしらず・さわがず・みぎがわを 静かに歩く)  <b>②各クラスのめあて</b></p>	<p>&lt;6月の生活目標&gt;「友だちのよさをみつけよう」  <b>①「ほかほか言葉」をふやそう</b>          *ありがとう・すてきだね・うれしかったよ・がんばっているね・やさしいね・・・  <b>②自分への花束をつくろう</b></p>
<p>◇自分のために・みんなのために気を付けています。          ・「廊下ははさみ」を合言葉にして、声を掛け合って守っています。</p>	<p>♡「<b>心の花束</b>」をつくります。          友だちや先生から、お花のカードに自分の「いいところ」を書いてもらい、そのお花で自分のいいところがいっぱいつまった“世界に1つだけの花束”を作ります。おうちの方からもハートのカードに自分の「いいところ」を書いてもらいます。</p>
<p>こんなすてきな「<b>あなたの紫雲寺小学校</b>」にぴったりな行動を見つけました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>♡2年2組では、瀧澤さんと渡邊さんが給食の準備を進んで手伝ってくれるので、みんながとても助かっています。</li> <li>♡運動会の用具係さんたちは、てきぱきと大変な用具の出し入れをして、運動会を陰で支えてくれました。</li> <li>♡2年1組のみなさんは、朝先生が教室に入ると、元気な声で「おはようございます。」と挨拶してくれます。その声で、先生もみんなも元気一杯になります。</li> <li>♡ファミリーの旗を作る時に、リーダーの関川さんは、ファミリーのみんなをよくまとめて、それぞれの学年に合った仕事を分担してくれました。すてきな旗が完成しました。</li> </ul>	

